

令和7年度地域ブランド価値向上業務に係る
企画提案選定の手順及び審査の基準（参加資格審査）

1 選定の手順

- （1）審査委員会事務局による申請内容の審査（書面審査）
- （2）審査結果により企画提案公募への参加者を選定
 - 公募要領「3」に記載された応募資格の確認
 - 下記審査基準の各項目を審査
 - すべての項目で「問題なし」と判断された参加申込者を、企画提案公募への参加者として選定

2 審査の基準

（1）類似業務の経験や専門知識等	【判定】問題あり・問題なし
・ 本業務に関連する専門知識やノウハウ等の蓄積があるか ・ 本事業に類似する業務の実施経験があるか	
（2）業務実施能力・体制	【判定】問題あり・問題なし
・ コンプライアンスや情報管理を適確に行い、本事業を確実に効果的に実施する体制を備えているか（他社との連携体制を含む）	
（3）経営状況	【判定】問題あり・問題なし
・ 経営状況に問題はないか	

令和7年度地域ブランド価値向上業務に係る
企画提案選定の手順及び審査の基準（企画提案審査）

1 選定の手順

- （１）審査委員による申請内容の審査（一次審査：書面／二次審査：プレゼンテーションと質疑応答）
（２）審査結果により、一次審査においては二次審査参加者を、二次審査においては委託候補者を選定

※ ただし、企画提案者が少数の場合には一次審査を省略することがある。

- 「２ 審査の基準」に示す内容点各項目の得点（審査委員の評価点に係数を乗じて算出する）と価格点を合計したものを審査点（１２０点満点）とする。
- 審査委員の審査点を合計して総合点を算出し、得点の多い順に選定する。
- 総合点が同じ場合は、審査委員の多数決により順位を決定する。ただし、次のいずれかに該当する場合は順位にかかわらず委託候補者とししない。
- ・ 審査委員の２名以上が評価点２点以下とした審査項目が１つ以上ある場合
 - ・ 審査委員の２名以上が審査点を６０点未満とした場合

2 審査の基準

審査項目	評価点 (10点満点)	係数	配点 (評価点×係数)
(1)内容点			
ア 基本的事項:業務に対する理解度・基本的な考え方			
・「やまなし地域プロモーション戦略」及びその実施方針の目的と目指す効果、推進のイメージが明確にあるか			
・コーポレートブランド「やまなし」のブランド確立に向けたビジョンや、本県の地域資源に対する十分な理解があるか			
・本業務の趣旨・目的を十分に理解した上で、全体の企画コンセプトが示されているか	10	2	20
イ 業務における工夫:業務に関する企画提案内容			
(ア)現行サイトを基盤としたデジタルマーケティングとその効果の分析			
・コーポレートブランド「やまなし」の価値・認知の向上に向けた「ハイクオリティやまなし」の運営について、業務目的に照らして明確かつ合理的な考えを有しているか			
・デジタルマーケティング、ブランディング等、現行サイトの運営向上と、業務目的の達成に必要な知見・能力を有しているか	10	2	20
(イ) 先進性・独自性訴求プロモーション			
・「ハイクオリティやまなし」により発信すべきと考える情報は業務目的に照らし効果的か			
・良質なコンテンツの作成が見込めるか			
・「ハイクオリティやまなし」以外のチャネルとの連携や、広告施策など、情報発信の手法はコーポレートブランド「やまなし」の価値・認知の向上に向けて相乗効果を創出する観点に照らし効果的か	10	2	20
(ウ)ブランド価値調査			
・本県の地域ブランドに対する認知を正確に把握できるものか			
・的確なPDCAサイクルの実行による取り組みの継続的な改善に資するものか			
・ブランド価値調査の設計から結果分析、レポートまで、明確かつ合理的なものか	10	1	10
ウ 業務実施計画			
・業務の実施スケジュールに実現性があるか			
・実施手順が効果的であるか	10	1	10
エ 評価指標(KPI)			
・プロモーションの効果測定、分析レポートについて、明確かつ合理的か	10	1	10
オ 業務実施体制			
・効果的なサイト運営及びそのコンサルティング、良質な情報発信のための取材・編集・記事作成を行うために十分な体制を備えているか(他社との連携体制を含む)			
・コンプライアンスや情報管理を適確に行う体制を備えているか	10	1	10
カ 過去の実績・類似する業務の経験・専門知識			
・専門的・技術的な知見を有し、ノウハウを活かすことが期待できるか	10	1	10
(2)価格点			
・配点×応募者中の最低価格／提案者の価格			
※ 小数点以下第1位で四捨五入			10
審査点			120